



青い鳥



能登川高校 人権環境係通信 平成30年(2018)12月21日発行

Happy Christmas

長かった2学期が終わり、まもなく平成30年(2018年)が終わります。ホッと一息。どことなくあわただしい、けれどなんとなくワクワクする季節ですね。町に流れるクリスマスソングの中にJohn Lennon & Yoko OnoのHappy Christmasも聞こえます。歌詞の一部を紹介します。



So this is Xmas and what have you done? さあ今日はクリスマス、あなたは今年どんなことをしてきた?
Another year (is) over and a new one (has) just begun. また1年が終わって新しい年が始まる
A very Merry Xmas and a happy New Year! 心からメリークリスマスそしてあけましておめでとう!
Let's hope it's a good one(=year) without any fear. 誰も恐怖を感じない良い年になることを願おう
War is over! If you want it, war is over! Now! 戦争は終わった! あなたがそう望めば戦争は終わる! 今!

この歌は、1971年ベトナム戦争に反対して作られました。私たちの多くは、当たり前のようにクリスマスや新年を祝い、楽しむことができます。でも、全員ではないことを、時には思い出しましょう。この国のどこかで、世界の多くの地域で、貧困や戦争のために、クリスマスを楽しめない人や知らない人さえいることを。



湖東地域共同映画鑑賞「この世界の片隅で」では、ほんの70~80年前には、この日本でも戦争のために食べるもの、着るものにも不自由していたことを。

映画鑑賞後の感想文より

- 私は戦争というのは絶対にしてはいけないものだと思います。家族を失い、身体も失ってしまったりするだけでなく、食事も少ない、いつ空襲に遭うかわからない・・・悲しみしかうまないものなので絶対に戦争はしてはいけないものだと感じました。(昼間1年)
- 人が死ぬと言うことは自分の家族、友達、大切な人がどんどんいなくなってしまう。それだけでなく、沢山の思い出も焼けてしまい本当に何も残らない。この映画はとてモリアルで主人公の女の子の立場になって考えることができ、私ならこの時どうしていただろうか」「私も同じことをしていただろうなあ」など…。決して他人事には思えませんでした。(昼間2年)
- 自分も右腕を失ったのに、死んだのが自分だったらよかったなど、自分を責めていてすすさんは本当に人思いで優しい人なんだと感じました。戦争で失った物や亡くなった人達や、大切な人を亡くした人の気持ちは想像もつかないほど苦しい物だったと思います。(昼間3年)
- 日常の愛おしさ、風景やある命の大切さ・・・しかし幸せな瞬間と苦悩や痛みを含んだ物が人の営みである事を改めて教えてくれました。戦争は悲惨だ、ということで片付けられない多くのことがこの映画の中にありました。私は戦争のない時代に生まれたので、そのことに感謝して命を大切にしようと思いました。(夜間1年)
- 争いや原子爆弾の怖さをとても実感しました。爆弾が落ちてくる時の音がとても大きくてリアルでびっくりしました。1度でも原子爆弾が投下されると、すごく被害が大きく威力が強い事も映画を観て改めて思いました。このようなことはもう二度と起こってほしくないです。(夜間2年)
- 自分の知らない過去で幸せだった生活がだんだん消えていって戦争の恐ろしさを教えてくれました。大切な人を亡くして、それでも一生懸命生きていくっていうのにすごく感動しました。自分も強く生きていきたいと思いました。(夜間3年)
- 戦争がなければ、好きな絵をもっと描けたらうし、大切な人々、晴美ちゃんを失わなかつたらうし、とても心が痛み、戦争がどれだけ多くの物を奪っていくかわかる映画で、すすさんが失った腕が色んなことを伝えている気がします。とても深く心に残る映画でした。(夜間4年)



青い鳥



能登川高校 人権環境係通信 平成 30 年 (2018) 12 月 21 日発行

Happy Christmas

長かった2学期が終わり、まもなく平成30年(2018年)が終わります。ホッと一息。どことなくあわただしい、けれどなんとなくワクワクする季節ですね。町に流れるクリスマスソングの中にJohn Lennon & Yoko OnoのHappy Christmasも聞こえます。歌詞の一部を紹介します。



So this is Xmas and what have you done? さあ今日はクリスマス、あなたは今年どんなことをしてきた?
Another year (is) over and a new one (has) just begun. また1年が終わって新しい年が始まる
A very Merry Xmas and a happy New Year! 心からメリークリスマスそしてあけましておめでとう!
Let's hope it's a good one(=year) without any fear. 誰も恐怖を感じない良い年になることを願おう
War is over! If you want it, war is over! Now! 戦争は終わった! あなたがそう望めば戦争は終わる! 今!

この歌は、1971年ベトナム戦争に反対して作られました。私たちの多くは、当たり前のようにクリスマスや新年を祝い、楽しむことができます。でも、全員ではないことを、時には思い出しましょう。この国のどこかで、世界の多くの地域で、貧困や戦争のために、クリスマスを楽しめない人や知らない人さえいることを。



湖東地域共同映画鑑賞「この世界の片隅で」では、ほんの70~80年前には、この日本でも戦争のために食べるもの、着るものにも不自由していたことを。

戦争を知らない私たちが過去に目を背けるのではなく、きちんと向き合っ、これから生まれてくる世代に伝え、同じ過ちを繰り返さないように生きていきたい。(3-3)

誰だかわからない人が道で死んでいることがあるなんて、今じゃ考えられないし、戦争の恐ろしさを改めて感じた。(3-2)

戦争はどこも大変だったということを伝えたいのではなく、今この環境にいられるのは数えきれない人たちがケガをしたり、苦しんだりしてもつないでくれた未来があって自分たちはその中で生きていられるんだなと思った。(1-3)

曾祖父が満州で戦死、祖父の姉が栄養失調で死亡、祖父と戦争資料館に行ったりしたが、まだまだ知らないことが多く存在する。歴史を繰り返さないよう、後世に語り継いでいかなければならない。(3-1)

話し合いを終えて、人それぞれ思っていること、疑問点、捉え方、考える深さがちがうのがおもしろいと思った。(1-4)

この映画を見た感想を発表しあうだけでもこれだけの意見が出たので、これからクラスで生活する上でたくさん意見が出ると思う。お互いの意見を尊重しながら活動していきたい。(2-2)

同じ意見が出ると同じことを感じているんだなと思った。疑問に思ったことも同じで、解決までいけなくても一緒に共感しあうことができた。日頃、感じることをもっと共感し合おうと思った。(1-2)

今、自分の当たり前毎日が当たり前じゃなかったんだと思うと、今自分が生きていること、自分を産んでくれたこと、自分がここまで成長できたことで、周りの人みんなに感謝し恩返ししたい。(1-1)

戦争から長い月日が経ち、もうすぐ日本で戦争を経験した人がなくなる。戦争の恐ろしさを伝え、悲劇を繰り返さないようにこの作品がこの先も見続けられていく映画になればいいと思う。(2-1)

同じ意見がほとんどだったが、少し違う意見もあり、参考になった。このような討論を行うことはとても大切で、意味があると思った。(2-3)

人はあっけなく死ぬということがとても鮮明に映り、それでも強く生きている様子を見て、人はこんなに強くあれるんだなとも思った。(2-1)